

対象機器：低圧回路に設置する配線用遮断器、漏電遮断器、電磁接触器など

■背景及び課題

- ・IEC規格の改正が、JISにダイレクトに影響する。
- ・配線用遮断器及び漏電遮断器分野の規格であるIEC 60947-2の追補版に直流地絡用漏電遮断器等を追加する検討が進められている。
- ・IEC規格とUL規格とで差異がある。

■活動方針

1. 規格審議組織への継続的な参加と、情報共有に努める。
2. 日本の配電事情を考慮した基準となるよう提案を行う。
3. 太陽光設備が経年すると、直流地絡用漏電遮断器の必要性が増加するため、日本にも適合した要求事項となるよう導く。

■成果

1. 直流地絡用漏電遮断器（Type B）の規定化への対応として、情報収集、内容検討を実施。
2. 正式提案前の他国からの提案ドラフト入手。国内展開の実施。

■今後の予定

1. 引き続き、IEC60947-2の追補版に係る情報収集、意見提出を行う。
2. 日本の配電事情を考慮した基準となるよう提案を行う。



◆ 低圧開閉装置及び制御装置の一例
(三菱電機Webより)